

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市がこれまで取り組んできた施策に対する満足度や重要度などについて、市民のみなさんの考えをお聞きして市政運営の課題や重点施策を把握し、より市民ニーズに即した施策を進めていくための資料として活用していくことを目的としています。

2 設問の構成

今回の調査では、以前の調査に引き続き、富士見市の住みごちや定住意識などを聞くとともに、今後特に力を入れるべき施策と、分野ごとの施策に対する市民の満足度、重要度、不満の理由を調査しました。あわせて、今後のまちづくり施策のため、災害時の備えや地域とのつながりについての意識、暮らしに関する相談・支援制度の認知度を調査しました。

質 問 の 構 成

カテゴリ	質問の概要
住みごち・定住意識	現在の住みごち
	住みよい理由・住みにくい理由
	今後の定住意識
	転居したい理由
市の施策に対する評価	34 施策に対する満足度・重要度・不満な理由
暮らしと 今後のまちづくり	災害対策について
	暮らしに関する相談支援について
	地域での付き合いについて
	今後特に力を入れるべき施策
回答者の属性	性別・年齢・職業・通勤通学先・住居形態 居住年数・以前の居住地・家族構成・居住地域

3 調査設計

- (1) 調査地域 富士見市全域
- (2) 調査対象 富士見市在住の 18 歳以上の男女 3,000 人
- (3) 調査時期 平成 24 年 9 月 3 日～9 月 18 日
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送調査

4 回収結果

回収結果 配布数：3,000
回収数：1,273
回収率：42.43%

5 表記方法について（四捨五入など）

- ・小数点以下第2位を四捨五入して端数処理をしているため、各回答の割合の合計が100%にならない場合があります。
- ・設問によっては以前に実施した調査結果と比較しています。
 - 前回（第12回）平成21年
 - 前々回（第11回）平成18年
- ・グラフの（n=〇〇）という表記は、その項目の有効回答者数で、比率算出の基礎となります。